

早明 岐阜で激突

大学ラグビー スタンド 5000人興奮

「バロープレゼンツ 県ラグビー祭」(関西ラグビーフットボール協会主催、岐阜新聞社、岐阜放送など後援)が8日、岐阜市長

良福光の長良川競技場で行われ、早稲田大と明治大が対戦する大学ラグビーの伝統の一戦「早明戦」に観客約5千人が声援を送っ



ラインアウトで競り合う早稲田大と明治大の選手たち。約5千人の観衆が勝負の行方を見守った。8日午後、岐阜市長良福光、長良川競技場

た。

早明戦は関東春季交流大会Aグループの一戦として行われ、県ラグビーフットボール協会などが招致した。早明戦の公式戦の開催は県内で初めて。

試合は、明治大が強力なフォワードを武器に優位に試合を進め、45対12で勝利した。明治大がスクラムを押し込んだり、1年生から活躍する早稲田大の服部亮太選手のロングキックが相手の頭上を飛び越えたりすると、スタンドからは感嘆の声が上がった。

岐阜市などで活動するサンセンラグビースクール所属の谷口翔太さん(13)は「瑞穂市は『難しいプレーを軽々としていて感動した。将来の目標になった』と話していた。

春季交流大会は全5戦で、明治大は3戦全勝、早稲田大は3勝1敗となった。(亀山裕斗)